

令和5年度 第40回春季胆振中学校バドミントン大会 開催要項

- 1 主催 室蘭地区バドミントン協会 苫小牧地区バドミントン協会
- 2 共催 胆振中学校体育連盟 西胆振中学校体育連盟
- 3 主管 室蘭地区バドミントン協会
- 4 期日 2023年5月20日(土)
- 日程 開場 8:00 公開練習 8:15
監督会議 8:30 競技連絡 9:00
競技開始 9:20 ※閉会式は行わない。
- 5 会場 登別市総合体育館
登別市若山町2丁目26番地1 電話:0143-85-5552
- 6 種目 個人戦 男子単・男子複・女子単・女子複 の4種目
(同一選手が単複を兼ねることはできない)
- 7 競技規則 令和5年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 8 競技方法 (1)トーナメント法で行い、3位決定戦を行う。
(2)審判は敗者審判員制で行う。
- 9 使用用器具 令和5年度(公財)日本バドミントン協会競技検定合格球(水鳥球)及び検定合格用器具を使用する。
- 10 参加資格 (1)胆振地区の中学校、中等教育学校及び義務教育学校に在籍する生徒で、令和5年度(公財)日本バドミントン協会に登録済み(申請予定)の選手とする。
(2)各地区予選で出場権を得た選手(各種目ベスト16)。
(3)参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。マネージャーは当該学校の教員または生徒とする。
(4)外部指導者(コーチ)は、当該学校の校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
(6)個人戦複は、単一学校の生徒で編成されたものであること。複数校合同、拠点校方式によるチームの参加は認めない。
(7)北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)と地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加を認める。
(8)参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取扱いについて了承するものとする。
- 11 登録 (1)引率教員、外部指導者(コーチ)、単又は複の選手とする。
(2)外部指導者(コーチ)は、男女別各校1名とする。
- 12 参加料 1人1種目 1,000円
(大会参加料は、大会当日、受付で学校一括にて納入すること)
- 13 参加申込 (1)申込方法
大会プログラム作成の関係上、東西中体連専門委員長が申込締切日までに所定の大会参加申込書に必要事項を入力の上、メール送信にて申込みを行うこと。
(2)大会要項、参加申込書等は、室蘭地区バドミントン協会HPからダウンロードすること。
(3)申込締切日 **令和5年5月10日(水) 16:00必着**
(4)申込先

〒052-0031 伊達市館山町49番地1
伊達市光陵中学校内 室蘭地区バドミントン協会
競技委員長 今井 康博 宛
fax 0142-25-4112 携帯電話 090-7659-9921
E-mail yasuhiko-imai@ed.city.date.hokkaido.jp
- 14 表彰 各種目3位までを表彰する。
- 15 組み合わせ 主幹競技役員運営のもと、抽選を行う。
<期日>5月13日(土) 春季西胆振中学校バドミントン大会終了後 <会場>伊達市総合体育館

17 個人情報の取り扱い

- (1) 大会参加者の氏名等は、大会運営のために必要なプログラムへ掲載するために使用する。
- (2) 選手の大会成績、試合結果は新聞及びホームページへの記載に利用する。
- (3) 引率者又は監督の連絡先は、大会運営のため緊急を要する場合に使用する。
- (4) 大会参加者の氏名・所属の背面表示は、試合進行上選手確認のために使用する。

18 その他

- (1) 大会期間中の負傷について、主催者は応急手当のみを行うが、責任の一切を負わない。
(傷害保険等は各自で加入する。)
- (2) 試合時の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用する。
- (3) 本大会は原則として、敗者責任制で審判を行う。敗者が主審と得点係を兼務して行う。
線審は、対戦校から1名ずつ担当する。
- (4) 大会参加に際して提供された個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。
- (5) 会場について
 - ① ごみは、各自で持ち帰りをすること。
 - ② ギャラリー、トイレの使用について、各校で事前指導をお願いします。
- (6) 選手の棄権
 - ① 個人戦選手が棄権した場合は、参加料の返金を行う。
 - ② 個人戦複の選手のうち1名が棄権した場合、監督会議にてオープン試合の実施について確認をする。
- (7) 部活動を設置していない学校については、当該学校教員が引率できず校長がやむを得ないと判断した場合、当該学校長が引率者として承認した外部指導者(コーチ)が監督代理としての引率を認める。
- (8) 新型コロナウイルス感染対策
公益財団法人日本バドミントン協会が作成したガイドラインに準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先し、下記のとおり実施する。
 - ① 開閉会式は行わず、連絡・諸注意のみを行う。
 - ② 入場制限は特に設けない。
 - ③ コートサイドには、ラケット・タオル・ドリンクを入れるカゴは設置しないので、各自のバッグに入れて保管する。
 - ④ 新型コロナウイルス感染拡大の状況および関係機関からの要請によっては、本大会を中止にする場合がある。
- (9) 競技の服装は(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用し、背面中央部には縦20cm横30cmの範囲内に校名及び姓の表示をする。黒又は紺の日本文字(楷書)で明記する。
なお、同姓の場合は名前の一部を小さく入れること。
- (10) 試合の敗者は次の試合の審判をすること。